

平成 31 年度 推薦入試

筑波大学人間学群 心理学類

「小論文」問題

試験実施日 平成 30 年 11 月 29 日

実施時間 10 : 00 ~ 12 : 00

[解答上の注意]

1. 指示があるまで問題冊子を開かないでください。問題冊子 1 部、答案用紙 4 枚、下書き用紙 4 枚が配付されていることを確認してください。
2. 「小論文」の問題は問 1 から問 4 まであります。解答には指定された答案用紙をそれぞれ使用してください。
3. 下書き用紙に記入された内容は採点の対象にはなりません。 解答する際に十分注意してください。
4. 「始め」の合図があったら、4 枚の答案用紙の所定の欄に、氏名と受験番号を忘れずに記入してください。問題冊子は表紙を含めて 4 ページまであります。
5. 不明の点があった時や気分が悪くなった時は、手を挙げて知らせてください。

[答案用紙回収上の注意]

1. 「終了」の合図があったら、ただちに筆記用具を置いてください。監督員の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. 4 枚の答案用紙を、問題番号順に重ねてください。重ねたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。各自持ち帰ってください。

平成 31 年度推薦入試 筑波大学人間学群心理学類 「小論文」問題

以下の英文を読んで、次の問 1 から問 4 に日本語で答えなさい。なお、マス目のある解答欄に英数字を書く場合には、1 マスに 2 文字を記入すること。

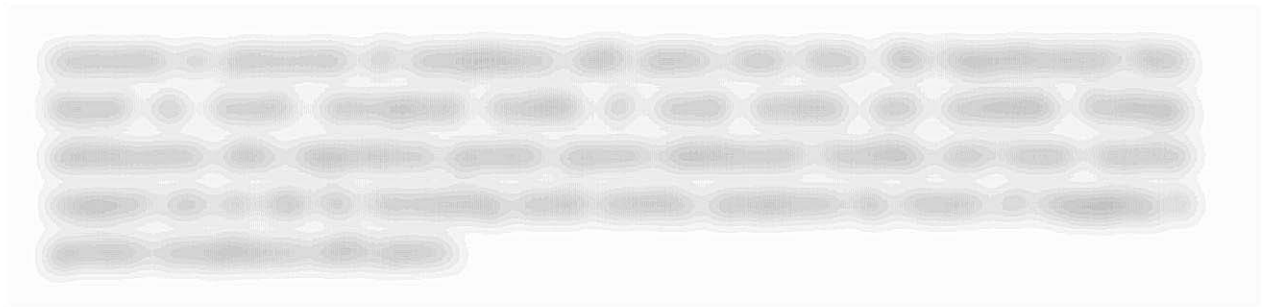
- 問 1 下線部①の影響について、本文の内容を踏まえて 100 字以内で説明しなさい。
問 2 下線部②とは何か、本文の内容を踏まえて 100 字以内で説明しなさい。
問 3 下線部③について、本文の内容を踏まえて 200 字以内で説明しなさい。
問 4 下線部①～③の関係についてまとめた上、著者らの主張についてあなたの見解を具体例を挙げながら 600 字以内で述べなさい。

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]



(出典)

Weymouth, B. B. & Buehler, C. (2018). Early adolescents' relationships with parents, teachers, and peers and increases in social anxiety symptoms. *Journal of Family Psychology*, 32, 496-506 から抜粋・改変

(参考)

epidemiological	疫学的な	imperative	必須な
ameliorate	改善する	vulnerability	脆弱性（弱み）
volition	意志	autonomy	自律性
precursor	前兆		